

新会員のためのロータリー情報

Rotary Information

for New Active Member



三島西ロータリークラブ
会員増強維持委員会

目次

| | |
|---------------------------------|----|
| 「四つのテスト」 | 3 |
| ロータリーの綱領 | 3 |
| ロータリーの理念 | 4 |
| 「超我の奉仕」 | 4 |
| 1. ロータリーの組織 | 5 |
| 2. ロータリーの発祥 | 5 |
| 3. ロータリアンの資格 | 5 |
| 4. ロータリークラブの会員の種類 | 5 |
| 5. ロータリー活動 | 5 |
| 6. 進んで参加して下さい | 6 |
| 7. ロータリアン (Rotarian) としての特典 | 6 |
| 8. ロータリアンとしての義務 | 6 |
| 9. 入会金及び会費 | 6 |
| 10. 出席について | 7 |
| 11. 例会での服装について | 7 |
| 12. エムブレム (Emblem) とバッジ (Badge) | 7 |
| 13. 例会場のシステム | 8 |
| 14. 時間について | 8 |
| 15. 例会について | 8 |
| 16. メイクアップ (Make up) について | 9 |
| 17. スマイルボックスについて | 9 |
| 18. 例会場でのあれこれ | 9 |
| 19. バナーについて | 10 |
| 20. 理事・役員 の任期について | 10 |
| 21. 理事、役員、委員会 | 10 |
| 22. クラブ内の諸会合 | 11 |
| 23. クラブ以外のロータリーの役職 | 11 |
| 24. 地区・分区とは | 12 |
| 25. 地区大会 | 12 |
| 26. 地区協議会 | 12 |
| 27. I M (Intercity Meeting) | 12 |
| 28. 国際大会 | 12 |
| 29. 第2分区のクラブの例会日時と会場 | 12 |
| 30. ロータリー財団と米山奨学会について | 13 |
| 31. 推薦者 | 13 |
| 32. ロータリーは私たちに何を与えてくれるのだろうか | 13 |
| 33. その他 | 13 |

「四つのテスト」

言行はこれに照らしてから

1. **真実** かどうか
2. みんなに **公平** か
3. **好意** と **友情** を深めるか
4. みんなの **ためになる** かどうか

The Four-Way Test

Of the things we think, say or do

- 1) Is it the TRUTH ?
- 2) Is it FAIR to all concerned ?
- 3) Will it build GOODWILL and BETTER FRIENDSHIPS ?
- 4) Will it be BENEFICIAL to all concerned ?

ロータリーの綱領 (Object of Rotary)

ロータリーの綱領は、有益な事業の基礎として奉仕の理想を鼓吹し、これを育成し、特に次の各項を鼓吹育成することにある。

- 第 1. 奉仕の機会として知り合いを広めること
- 第 2. 事業および専門職務の道德水準を高めること
あらゆる有用な業務は尊重されるべきであるという認識を深めること
そしてロータリアン各自が業務を通じて社会に奉仕するためにその業務を品位あらしめること
- 第 3. ロータリアンすべてがその個人生活、事業生活および社会生活に常に奉仕の理想を適用すること
- 第 4. 奉仕の理想に結ばれた、事業と専門職務に携わる人の世界的親交によって、国際間の理解と親善と平和を推進すること

ロータリーの理念

ロータリーは、人道的奉仕を行い、あらゆる職業において高度の道徳的水準を守ることを奨励し、かつ世界における親善と平和の確立に寄与することを目的とした事業、および専門的職務に携わる人が世界的に結び合った団体です。

これは次のR・I（国際ロータリー）の公式標語に示されています。

「超我の奉仕」

ロータリークラブは「奉仕をする団体」ではなく、「奉仕する人々の集まり」であり、これら同志に奉仕を実践する勇気と便宜を与えるための機関であるといえます。

しかし、このように“*I serve*”の精神を堅持しつつも、“*We serve*”にも配慮しながら適切な奉仕を行うことが必要です。

また、あらゆるロータリー活動は善意から出発します。それは太陽の光が水滴のプリズムによって七色の虹となるように、善意がいろいろに分析、具体化されたのがロータリーです。

もし善意というものがなければ、ロータリーはただの社交クラブであり、職業は金儲けでしかなく、社会奉仕というも施しに過ぎず、国際奉仕は外交以外の何ものでもないからです。

1. ロータリーの組織

ロータリークラブは、ある一定の地域社会の事業および専門職務の指導者からなる団体です。その目的は、親睦と奉仕です。クラブの管理者は、会長と理事会によって行われます。

但し、ロータリークラブは国際ロータリーの一会員です。国際ロータリーは世界中のロータリークラブの連合体です。国際ロータリーの世界本部は、米国イリノイ州エバンストン（シカゴの郊外）にあります。

2. ロータリーの発祥

ロータリーは 1905 年 2 月 23 日の夜、米国イリノイ州シカゴに誕生しました。弁護士のパール・ハリス（Paul Percy Harris）がその創始者です。その日パールは、3 人の友人、石炭商のシルベスター・シール（Silvester Schile）、鉱山技師のガスタバス・ローア（Gustavas E. Loehr）および洋服商のハイラム・ショーレイ（Hiram E. Shorey）との会合を持ちました。ついで印刷商のハリー・ラグルス（Harry Ruggles）、不動産のウィリアム・ジェンセン（Bill Jensen）の賛成を得て、シール会長、ジェンセン幹事、ラグルス会計の役員が決定、ハリスは 1907 年に会長に選任されております。

日本には 1920 年（大正 9 年 10 月）米山梅吉氏、幹事は福山喜三郎氏です。

- ・日本は国際ロータリー加盟 15 番目の国です。
- ・ロータリーの創立記念日は 2 月 23 日です。

3. ロータリアンの資格

善良な成人であり、職業上良い世評を受けている者で、事業または専門職務の持主、共同経営者、法人役員もしくは支配人、または当該事業の管理職として重要な地位にある者、そして奉仕活動に熱意を有し、必要な金銭と時間の負担ができること。

4. ロータリークラブの会員の種類

1. 正会員・・・基本となる性格の会員で、会員のもつすべての責務と特典を有します。
（R I 定款第五条第 2 節に定められた資格条件）
2. 名誉会員・・・ロータリーの理想推進のために称賛に値する奉仕をした人。

5. ロータリー活動

1. 会合に出席し、地域に多くの友人ができ、親睦を深め、友情を基として力を合わせて自分達が住んでいる地域を明るくするため
2. 自分の職業を通じて
3. 世界平和と国際交流を願って
4. 自分とクラブのため

以上、「四大奉仕」を中心にいろいろな活動を行っています。

6. 進んで参加して下さい

あなたが「参加」する会員であることを望みます。参加にはパーティシペイト (Participate) とジョイン (Join) があります。これを船にたとえますと、船には大勢の人が乗っていますが、船員として運航業務を担当して働いている人々はパーティシペイトしている人ですが、乗客として、ただ行動を共にしている人はジョインしているに過ぎません。パーティシペイトは自分の部署をしっかりと守って、その責を全うして行くことです。

7. ロータリアン (Rotarian) としての特典

1. ロータリークラブの会員は、会員制のロータリークラブによって、選ばれた会員です。
2. 同じような理想を抱く世界のロータリアンとの親睦、交流ができます。
3. 地元の地域社会に奉仕し、自分の職業の向上を図り、国際的友好を深めるまたとない機会に恵まれます。
4. 自分と異なる事業や、専門職務の指導者との知り合いを広めることができます。
5. 例会等で、感動的なプログラムに参加することによって、見聞を広め品性を磨き、奉仕の道を開くことができます。
6. 日本はもちろん、世界中のどこのクラブの例会にも、またロータリーの諸会合にも出席できる機会にめぐまれます。

8. ロータリアンとしての義務

1. 出席・・・ロータリアンは、クラブ例会に出席する義務があります。
2. 時間・・・ロータリアンは、ロータリーの諸会合の時間を厳守することになっています。
3. ロータリーの友・・・ロータリアンは、「ロータリーの友」を講読しなければなりません。
4. 新会員の推薦・・・ロータリアンは、新会員を推薦する義務があります。
5. 委員になること・・・会長は、全てのロータリアンを何らかの委員に任命します。
委員は奉仕の理想推進のため、所属意委員会で積極的に活動しなければなりません。
6. 地域各種業界の代表者・・・地域社会における各種業界を代表する者としての責任を持たなければなりません。

9. 入会金及び会費

1. 入会金・・・入会時に入会金として50,000円を納入していただきます。
2. 通常会費・・・会の維持費と国際ロータリー、その他地区分担金および食費は、各クラブでそれぞれ異なりますが、当クラブの場合は年間230,000円を半期に分けて115,000円宛納入していただきます。なお、臨時会費など、特に必要が生じた場合には、その都度理事会で決定しお知らせいたします。
3. ロータリー年度・・・毎年7月1日に始まり、翌年6月末日までとなっています。

10. 出席について

ロータリーで一番やかましく言うのは例会への出席です。出席なくしては奉仕活動もできず、親睦も図れません。又出席の良い悪いはそのクラブの成績と見られます。忙しいといっても皆さん忙しいのですから欠席の理由にはなりません。

病気の時は、診断書をつけて休会届けを出し、理事会の承認を受けて下さい。例会以外の集まりは（16. に記載した以外のメイクアップに認められる会合を除く）成績には関係しませんが、努めて出席されるようお勧めします。ロータリーは出席して初めて理解できるし、入会した価値も分ります。

又、地区もしくは、分区で行われる勉強会等に新入会員の人は出席義務者として、指名されることがよくありますので、その時には必ずご出席下さい。

11. 例会での服装について

日本の例会では、一般的にスーツにネクタイとなっていますが、和服その他はいけないう規定はありません。また、季節により軽い服装をすることも支障ありません（現在では、夏のシーズンは「クールビズ」の指定がありますので、クラブの方針に従ってください）。

ただ、どこまでもロータリーはジェントルマンの集まりであることを考えて、他の会員やビジターに不快感を与えないような服装をするよう心掛けてください。

因みに、ハワイでは、全員アロハシャツで例会を行っているようですが、クラブで決めれば良いのです。

12. エムブレム (Emblem) とバッジ (Badge)

ロータリークラブに入会すると、直ちにあなたの襟元に付けられるバッジのことをロータリーでは、正式には「エンブレム (Emblem)」と呼び、胸に付けるネームプレートもバッジ (Badge) と言っています。

エンブレムとは、誇りとか象徴といった意味です。しかし、当クラブでは、エンブレムをバッジと呼び、胸に付ける方をネームプレート（名札）と称しています。

バッジ（エンブレム）は、正式には1種類ですが、これに宝石等を入れてアレンジし、会長や幹事を終えた時に、クラブからお礼に差上げたり、無欠席の年数の数字を入れて表彰に使ったり、地区大会の記念品として使われることもあります。もし、紛失などした時には、事務局で取り寄せてくれます。

バッジは、会員は常に襟に着用することになっていますが、少なくとも例会には必ず着用することになっています。

13. 例会場のシステム

例会場には、受付にメンバーの出席表とポケット（個人用の引き出し）があります。出席表は、自分の欄にサインして、出席したことを記録します。ポケットには、ネームプレートが入っているのでそれを胸に付け、会報やおしらせ書類等が入っているので確認してください。

座席は、3ヶ月毎に変わりますので、出席表に記載された席次を確認して着席してください。席によっては、ビジター（他クラブからの来訪者等）が同席される場合もありますので、その時にはビジターに親しく声をかけてください。

14. 時間について

ロータリーでは時間に大変厳しく、殊に公式の会合は、点鐘で始まり点鐘で終わります。これは、ロータリー時間と言われているほど正確さは有名です。なぜこのように厳しくするのかといいますと、ロータリアンの皆さんが一業の長として、それぞれが忙しい立場の方ばかりですので、時間が不規則では、相手の方々に大変迷惑をかけることになるからです。

15. 例会について

例会については、クラブ細則に定められておりますが、それを少し砕いてお話ししてみましよう。

どこのクラブでも例会を開く場所、時間は定められており、日本中のロータリークラブの例会場は、ロータリー雑誌「ロータリーの友」に掲載されているので直ぐ分ります。

当クラブの例会は、毎週木曜日午後12時30分から午後1時30分の間に行います。

第2木曜日は、午後6時30分から午後7時30分とします。それ以外に家族例会等理事会で決めることができます。

欠席の場合は、必ず事務局または出席委員長に事前（できれば、食事の準備の都合上、二日前まで）に届け出てください。

例会場には、正午頃から会員が集まり始め、各々談話して親睦を図りながら開会を待ちます。但し、木曜日が祝日または当クラブで年当初に定めた特別休会日は休会となります。

ロータリーでは、60%ということをよく言います。これは、例会出席にも適用されています。つまり、60分の例会時間のうち60%にあたる36分以上会場にいない場合は出席とみなされません（細則第4条第2節）。従って、やむを得ず早退する場合には充分気をつけてください。

メイクアップ（16. 参照）は、（世界中）どこのクラブに出ても結構です（予約は不要です）。クラブによってメイクアップカードを自分のクラブに送ってくれるクラブと、本人から送るようにと渡されるクラブがあります。カードを渡されたら事務局に送るか届けてください。

先方のクラブの都合で、例会日または時間を変更されたため、折角会場まで行ったのにメイクアップできなかった時は、大抵の場合、先方のクラブの人が会場にいてカードをくれますから、それをもってメイクアップになります。

なお、カードを紛失したり貰い忘れた時は、次の例会に口頭でメイクアップしたクラブ

クラブと日時を申告すれば出席として扱われます。これはお互いに紳士としての扱いです。

例会以外の会合で、どのような会合がメイクアップになるかと言いますと、ロータリーの国際大会、地区大会、地区協議会をはじめガバナーが主催またはガバナーの指導する会合、その他、インターシティーミーティング（IM）、チャーターナイト（認証状伝達式）等があります。当クラブでは、理事会で承認された会合も出席扱いとなります。

16. メイクアップ (Make up) について

ホームクラブの例会を欠席の予定、または欠席した場合には、是非他のクラブでメイクアップをして下さい。それによりあなたの欠席が補填されます。

「本クラブの定例の例会の前後 14 日以内」に他のロータリークラブの例会に出席してください。

ロータリークラブのある国に旅行したとき、その国のクラブでメイクアップをしても、同様に出席扱いになります。

国外のロータリークラブにメイクアップする場合には、是非当クラブのバナーを持参し、相手クラブのバナーと交換して下さい（持参する当クラブのバナーは、幹事にその旨を申し出て、事務局から受け取って下さい）。

17. スマイルボックスについて

「スマイルボックス」は、クラブによっては「ニコニコボックス」とも言い、何か良いことなどあった時に、自主申告によりポケットマネーを入れるもので、元来強制されるものではありませんが、近頃はある程度心積もりの額を予算に組んでいるクラブが多いようです。

スマイルこそ善意の表現です。このスマイルボックスの活用こそ最もロータリーを象徴するものです。

その理由は、このお金は全て社会奉仕などのクラブ事業として必要だからです。従って、集める側は強制的な感じを与えないように配慮し、喜んで協力してもらえる工夫をして、メンバーも誕生祝、結婚祝など進んで協力するようにしています。

また、失敗した時なども、ペナルティなどと言わないで、スマイルボックスへと言って何気なく協力しましょう。金額には決まりはありません、あなたの気持ちの範囲で協力をお願いします。

18. 例会場でのあれこれ

■ 例会場でタスキをかけている人を見かけると思いますが、「S A A」(Sergeant at Arms)と書いてある人は、ロータリーでは役員と同格の権威を持つ「会場監督」という役目で、例会場の管理と会員やビジターのお世話をします。

■ 「親睦活動委員」または「Fellowship」というタスキをかけた人は、受け付けなどで、会員やビジターのお世話をします。

■ 例会の進行は、原則として会長が行いますが、当クラブでは、SAA が司会進行を務めます。

■ 会長による開会の点鐘の後にロータリーソングを斉唱します。月の初めの第 1 例会

のみ国歌「君が代」をロータリーソングの前に斉唱します。この時は、国旗に正対して下さい。

- ロータリーソングには次のようなものがあります。
「奉仕の理想」「我らの生業（なりわい）」「それでこそロータリー」等で、年度当初SAAによって月ごとに決めている。ただし、第一例会及び異例会場変更の場合は、原則として「奉仕の理想」を使用します。
- メークアップ時に、ビジター紹介などで名前を呼ばれたら、立ち上がってはっきり返事をしてください（その場合、「ハイ」でも「ヒア（Here）」でも構いません）。
- 食事が始まったら、一般のテーブルマナーを守って楽しく会話しながら食事していただいて結構ですが、会長の時間以降、卓話などの時間には私語は慎んで下さい。
なお、例会の時間配分は、一般的に会長の時間までの前半に30分、後半の卓話に30分で、最後に出席報告と閉会の点鐘で閉会となります。

19. バナーについて

バナーについては、手続要覧にも載っていますが、これは他のクラブとバナーを交換することにより、親睦を深めるのが目的です。

従って、皆さんが遠隔地のクラブ出席の予定がある時は、どなたでも自由に事務局に申し出て持参して下さい。

20. 理事・役員の任期について

ロータリーには、会長以下様々な役職がありますが、任期はすべて1年で終わります。但し、委員については、クラブの方針と事業計画により、2年あるいは3年継続して同じ委員に就任することがあります。

会長は、就任2年前の年次総会後に会長ノミネーとなります。
その直後の総会で次期会長として承認を得た翌年の7月1日から会長エレクトとして理事会のメンバーを務めます。

当クラブでは、会長エレクトに選ばれた人が、同時に副会長となる慣例があります。いずれにしても、ロータリーでは仕事を割り当てられたら「No」と言うてはいけないという不文律があります。

21. 理事、役員、委員会

役職に理事と役員がありますが、次の職責は理事でなくてはなりません。

役員・・・会長、副会長、幹事、会計、会場監督を役員と称します。

理事・・・会員増強維持委員長、奉仕プロジェクト委員長、ロータリー財団委員長
クラブ広報委員長、クラブ管理運営委員長、親睦活動委員長です。

但し、幹事と会計は職権理事として認められています。

理事会・・・上記の6名の理事と会長、副会長（会長エレクト）、幹事、会計、会場監督および直前会長の12名で理事会が構成されますが、当クラブの理事会には、副幹事も理事・役員会に出席することになっています。

委員会・・・会員は、いずれかの委員会に所属することが義務付けられます。

また、クラブ費は、クラブの運営費であって、奉仕のお金は含まないのが原則です。クラブ会費の中から施設へ金品を贈るということは、ロータリーの奉仕とは言えません。善意と奉仕の実感を持つためには、その都度醸金に頼るのが本筋です（当クラブでは、このような事業目的の予算については、スマイル収入からの支出を充てています）。

22. クラブ内の諸会合

クラブ内には、例会以外に勉強のためや、親睦を深めるため、色々な会合があります。

1. クラブ総会 年2回、7月第1例会時に予算審議および12月第1例会時に年次総会）が開催されます。
2. 理事会 毎月1回、その月の第1例会前に開催されます。
3. 委員会 必要に応じて、各委員長が召集して開催されます。
4. クラブフォーラム 奉仕活動について会員に情報を伝達することを目的にした会合で、例会を使って開催されます。
5. クラブアッセンブリー クラブ協議会とも言い、理事・役員・各委員長の会議で、クラブのプログラムや活動について協議されます。
6. 親睦家族会 年末家族会など、その年の計画に基づき開催される、家族とともに行う親睦会です。
7. インフォームド・グループミーティング 非公式の小グループの会合です。ロータリーの話題を中心に話し合うことを主旨とします。
8. 同好会 ゴルフ、書道などの会がありますが、RIでは世界を結ぶ同好の会もあります。
9. ミセス会 会員夫人の会

23. クラブ以外のロータリーの役職

クラブ以外のロータリーの役職はたくさんありますが、私たちが日常接する主な役職を説明します。

1. ガバナー 当クラブが属する地区を統括する役で、国際ロータリーの役員です。
2. 地区幹事 ガバナーの下で地区の事務を扱う補助者です。
3. 地区会計 ガバナーの下で地区の会計を担います。
4. パストガバナー ガバナーを終えた方で、引き続き地区の職務を分担します。
5. ガバナーエレクト 次期ガバナーに選出された人を言います。
6. ガバナーノミニー ガバナー予定者で、国際協議会に出席する前までの呼称です。
7. ガバナー補佐 ガバナーの指示により、分区内の各クラブのお世話をします。
8. 特別代表 ガバナーの任命を受けて、新クラブの一切のお世話をします。

24. 地区・分区とは

日本は現在35地区に分かれており、静岡県と山梨県は「国際ロータリー2620地区」に指定されています。

また、2620地区は11区に区分され、当クラブは静岡第2分区で、三島、伊豆中央、御殿場、三島西、裾野、長泉、せせらぎ三島の計7クラブから構成されます。ちなみに、11分区の内訳は、静岡県に7分区、山梨県が4分区となっています。

25. 地区大会

地区で行われる最大の行事で毎年地域を変えて開催されます。参加するロータリアンに誇りと感激を与えることを目的とし、ロータリアンの親睦とクラブに関する事項やR1全般について討議する場となっています。

26. 地区協議会

新年度のクラブ役員のための研修会で、毎年5月までにガバナーエレクトの地元で開催されます。次期会長・幹事ならびに指定された委員長が出席義務者となります。

27. IM (Intercity Meeting)

IMとは、都市連合のことで、地域内の数クラブのロータリアンが集まり、互いの親睦を深め、経験豊かなロータリアンの司会のもとに、ロータリーの全般的な性格、プログラム、活動についての討議を行うと共に、情報交換およびロータリー教育の推進をはかります。

28. 国際大会

国際大会は、毎年世界の大都市で開催され、世界各地からロータリアンが集まって、国際ロータリーに関する案件を処理し、また国際親睦を通じてロータリーの奉仕活動に関する知識を広めます。

29. 第2分区のクラブの例会日時と会場

| | | | |
|--------|-----|----------------------|------------|
| 伊豆中央 | 火曜日 | 18時30分 | 伊豆洋らんパーク |
| 三島 | 水曜日 | 12時30分 (第3週18時30分) | リオ |
| 長泉 | 水曜日 | 12時30分 | 米山梅吉記念館ホール |
| 御殿場 | 木曜日 | 12時30分 | YMCA 東山荘 |
| 三島西 | 木曜日 | 12時30分 | みしまプラザホテル |
| 裾野 | 金曜日 | 12時30分 (第3週19時00分) | 松富 |
| せせらぎ三島 | 金曜日 | 12時30分 (第1、3週18時30分) | ブケ東海三島 |

30. ロータリー財団と米山奨学会について

1. ロータリー財団

国際規模の人的プログラム及び教育プログラムを通じて世界理解と平和を推進するための財団です。(ロータリーは世界のポリオ撲滅でも活躍しています。)

2. 米山奨学会

米山梅吉翁の精神を生かし、東南アジアの学生が日本に留学し、勉強するのを援助する目的で作られました。

31. 推薦者

ロータリー会員の候補者は、品格高潔、事業上令名ある人でありことが大前提で、誰も入会を許されるものではありません。

子どもの時からの友達だからとか、地域の有力者だからというだけの理由で、無責任に推薦される場合があります。その結果、世間で非難されているような人が入会しますと、クラブの迷惑は勿論ですが、重大な影響をロータリーに与える可能性もあります。

推薦者として充分責任のもてる候補者でない限り絶対に推薦しないことが鉄則です。

32. ロータリーは私たちに何を与えてくれるのだろうか

もし、ロータリーのお陰で私たちが、人生とか人間に対して、温かい見方をすることができるようになったら、つまり、人生とか人間に対して、暗い意地悪いイメージを抱かず、温かいイメージを持つことができるようになったなら、そしてもしも、ロータリーが私たち全てに対して広い心を持ち、他人の長所を認めてやるような心を与えてくれたならば、また、もしもロータリーのお陰で人生の喜びと美しさを自分でも取り入れ、他人にも施すというタイプの人たちと、快いおつき合いができるようになったとしたなら、そうだとしたなら、これで我々がロータリーに期待していることの全てをロータリーは我々に与えてくれたことになるのではないだろうか。

33. その他

ロータリーの文献には「やれ」とか「だめ」という断定的な言葉は殆ど使われず、「奨励されている」「望ましい・望まれる」「すべきでない」などと表現されています。

これは、ロータリーの医師を表しており、あとは各人の判断に委ねているのですから、そのような心構えで呼んでいただければ結構です。

ロータリーと自分の仕事との関係ですが、ロータリアン同志で相手の職業やそれに関する知識の相互利用を奨励して仲間のために協力することは、職業奉仕に繋がるとみられています。

ただ、ロータリーの公式名簿には、これを商売の宣伝等に使うことは好ましくないとされています。それに準じて、すべての名簿は商売の宣伝広告に使わないよう指導されておりますのでご注意ください。

次に、公職(議員等選挙による公職)の方は、それを職業として入会はできませんが、入会している方が立候補しても、元の職業を続けている限り退会しなくてもよいことになっています。

【クラブの紹介】

| | |
|-------|---|
| 名 称 | 三島西ロータリークラブ |
| 創 立 | 1972年6月8日 |
| 例会日 | 木曜日 12時30分～13時30分 (第2週 18時30分～19時30分) |
| 例会場 | みしまプラザホテル |
| 事務局 | 三島市大社町17-4 〒411-0853 Tel:976-6351 Fax:976-6352 |
| 姉妹クラブ | 苗栗扶輪社 |
| 友好クラブ | 苗栗東南扶輪社、酒田東ロータリークラブ |

2008～2009年度
三島西ロータリークラブ
会員増強維持委員会編集